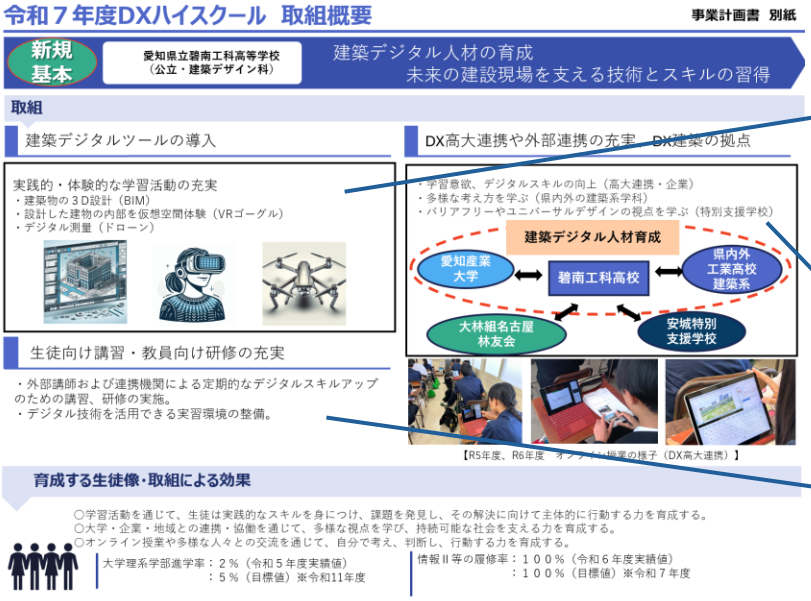
2025年度 採択

高大連携オンライン授業を活用した 高等学校の魅力化のアップデート

【愛知県立碧南工科高等学校】建築デザイン科・岡大輔

概要

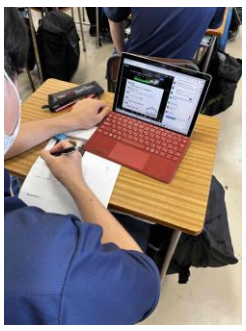


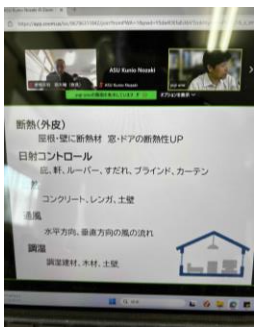
①時代の変化に追従できていない
➡DXHの推進

②課題発見と解決する力が身についていない
➡広い視野を持たせる

③教員のスキル不足
➡高大連携による研修

これまでの取り組み紹介・現状と課題





【これまでの取り組み】
- 令和５年度より高大連携オンライン授業を実施（毎年３日間・６コマ）
- Zoomを活用、県内外の高校も同時受講
- チャット機能の活用による双方向授業を展開

【現状】～生徒の声～
- 「もっと建築について学びたい」
- 「楽しかった」、「もっと知りたい」
- 「他校の生徒の意見が聞けて新鮮だった」
- 「BIMを使ってみたい」

課題

1 建築デジタルツールの活用	➡生徒体験・教員のスキルアップ
2 多様な視点の育成	➡オンライン連携が限定的
3 課題を発見し解決する力	➡主体的かつ協働的な学びに繋がっていない
4 工業高校の魅力化推進	➡県内外と建築DX知識の共有と魅力化の後押し

まとめと今後の展望

1 DXHの推進	➡建築デジタルツール（BIM等）を活用した学びの充実と教員のスキルアップ
2 連携深化	➡オンライン交流の拡大（県内外・異校種・企業）と協働的な学びの拡大
3 建築ハブ校	➡工業高校（建築科）の中心的役割を担い、建築DXの推進を先導
4 魅力化推進	➡本校を核に、県内外の他校へ工業高校の魅力化や学びの価値を発信
5 社会貢献	➡地域や業界と連携し、未来の建築人材育成に貢献

碧南工科高校Instagram HEINAN_KOKA
問い合わせ先：oka1348@aichi-c.ed.jp